

A: 現場確認してから検討したいと思います。

Q: 知事が地域振興局を再編しようとしているようだが、県北が統合されて鷹巣地域振興局だけになった場合、藤里町にとってデメリットはあるのか。

A: 能代市の地域振興局よりも鷹巣の地域振興局の方が近距離であることを考えると、デメリットはそんなにないと思います。町民の皆様においても、地域振興局を利用する機会はほとんどないと思います。

知事は地域振興局を再編して（鹿角・北秋田・山本・秋田・由利・仙北・平鹿・雄勝の8箇所を県北・中央・県南の3箇所に減らす）行政改革を推進することが目的のようです。行政改革を進めることに反対の気持ちはありません。心配していることは、この再編が行政サービスの低下にならないかということです。再編された場合、地域振興局のある能代市などでは手続き等の手間が今まで以上にかかることとなります。（鷹巣まで行く手間など）また職員削減で技能職が減った場合、除雪等の作業に影響が出ないか心配です。知事はこれらの意見を整理し、今まで地域振興局のあった地域には窓口業務を残す等の対策も組み込んでいるようです。県が行った県民アンケートによりますと賛成多数との実績も出ていますので、今後の県議会でどう採択されるか注目しています。

Q: 禁漁区での密漁や木に落書きするな

ど、マナーの低下が問題になっている。漁協やたけのこの監視員が注意しても逆に脅されて危険な目に会うことがある。マナーを守らない人の多くは「警察のような権限のない人の話は聞けない」などと身勝手な言い訳をするだけで一向に効果がない。注意を促す看板も設置するなど努力はしているのだが。こちら側に、現行犯を罰するような権限をもたせることはできないのか。

A: 環境省も、問題解決のために法改正を考えているようです。司法を絡めた権限を監視員等が持てるよう環境省に要望しています。

Q: 藤琴橋の少し下流にある粕毛の堰堤の魚道に、土砂が詰まっていて柳などの木が生えてきた。魚道が詰まっていると魚が上流に上って行けないので、土砂を取り除いてほしい。

A: 漁協組合で収入があると思いますので、工事費を予算化するなどして対応していただきたい。

Q: 今年はカドミウムの検出が少ないようだ。昨年は、皆ががんばって田んぼに水を引いていた。

A: 少ない理由は、皆さんが澁水管理に尽力されていたからという話を聞いています。これにより平成20年度産米のカドミウム含有米が激減したことから、引き続き管理の徹底をお願いします。

Q: カドミウム濃度の分析機を購入すると聞いている。3,000万円ほどする

と聞いているが、町にも負担金が来たのか。

A: 町にも負担の要請が来ています。これについては、平成20年度事業として実施し、助成することになっています。

Q: カドミウム濃度の分析機が導入されれば、米代川流域が網羅されると考えてよいのではないか。しかしながら、大切なのはカドミウムを吸収させないための澁水管理をすることにあると思う。

A: その通りです。分析機を購入した背景には、中央（消費圏）で方が一にも基準を超えるものが出ないように検査を徹底するためです。現在のところ0.4ppm～1.0ppm未満の米については非常用として区分し、工業用などに使われております。1.0ppmを超えるものについては、県で焼却処分しています。

● 1月22日（木）

大沢地区……13名



大沢コミュニティホーム

大沢地区の集会施設新設についてです

が、当初予算ベースで事業着手した場合のスケジュールを説明します。4月早々には敷地の造成工事を発注して、6月末までには完成する見込です。建築確認申請も同時に進め、8月上旬頃には建築工事を発注し、集会施設完成は2月頃になりそうです。当然外構工事も行いますので、それも含めると3月までかかる見込みとなっております。大沢のメイン行事であるケヤキ祭りまでに完成させたかたのですが、以上の様な工事スケジュールとなりますので、ご理解ください。

施設規模については、設計段階での話になりますが、粕毛公民館と同規模の施設を想定しています。敷地については、旧大沢保育園跡地を予定しており、施設前には盆踊り・雪遊び等ができる広場を確保することも見通しが立ちました。事業費は、本体工事（設計費含む）が5,400万円、外構工事が1,500万円ほどになる見込です。大沢コミュニティについては、施設を利用して事業を起したいという方がいれば、貸し付けし、活用していただきたいと思っております。もし活用したい方がいなければ、維持管理費もかかることですので、財源の目途がつか次第解体になると思っております。体育館については、床・外壁を以前改修していますので、使用できる間は活用していただきたいと思っております。

大沢川の河川浚渫工事（川の泥等を取り除く工事）ですが、工事が進み河川がきれいになってきました。今後も引き続き、秋田県に要望していくことを報告します。